

プレスリリース

岩手山・八幡平・安比高原 50kmトレイル周辺の維持・整備に

ガバメントクラウドファンディング型の ふるさと納税の募集を開始します

本市のクラファン実施は、昨年に続き2回目

【発表の要旨】

八幡平市は8月8日、【岩手山・八幡平・安比高原の50kmトレイル周辺を整備し、雄大な自然を快適に楽しんでもらいたい！】をテーマに、ふるさと納税を募集します。

ふるさと納税は、「ふるさとチョイス」(ふるさと納税総合サイト)を企画・運営する株式会社トラストバンク(本社：東京都品川区)が提供する「ガバメントクラウドファンディング®」(以下GCF®)の手法を用いて行います。

岩手山・八幡平・安比高原周辺は、多くの登山者に人気のエリアですが、木道の劣化や、登山道の刈り払いなど、快適な登山道を維持するために整備を必要とする内容は幅広く、労力や予算の確保が課題となっています。

昨秋に、市は初めてガバメントクラウドファンディング(GCF)を行い、いただいた資金をもとに、本年度、登山道整備や山小屋の維持に活用させていただきました。

本年度も以下の期間でGCFを行います。みなさまから趣旨にご賛同いただき、集まった資金は、岩手山・八幡平・安比高原周辺の登山道の課題解決に活用します。

- 1 事業名 ガバメントクラウドファンディングによる、ふるさと納税の寄附募集
- 2 募集掲載期間 令和7年8月8日(金)～令和7年11月5日(水)
- 3 目標金額 100万円
- 4 サイト運営会社 株式会社トラストバンク(代表取締役 福留大士)
(寄附募集サイト) ふるさとチョイス(GCF)
<http://www.furusato-tax.jp/gcf/4479>
- 5 内容 (次のページに記載)



【担当】

企画財政課 行政経営係

主事 佐々木 芳輝

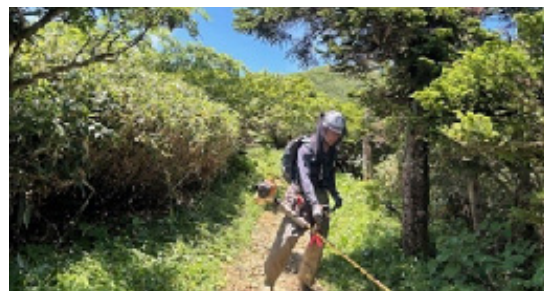
電話 0195-74-2111 (内線 1208)

快適な登山環境や登山道を維持するため、様々な活動を行っています

▼登山道の刈り払い

毎年6月頃、雪解けとともに作業がはじまります。

登山道が植物で埋め尽くされるのを防ぐため、毎年継続して刈り払いを行うことから、大変な労力を要しています。



▼避難小屋の清掃

登山道には、登山者が休憩や避難ができるように避難小屋が点在しています。

この点在する避難小屋は、地元の山岳関係者の手により定期的な清掃や修繕等が行われています。

安全に登山を楽しむために、大切な施設であり、維持管理がかかせません。



このほかにも整備の内容は幅広くあり、労力や予算の確保が課題となっています。

このことから市は、昨年度に引き続き、岩手山・八幡平・安比高原周辺の登山道の課題解決に活用するため、ガバメントクラウドファンディングによるふるさと納税の募集を開始することとしました。

詳細は「ふるさとチョイス(GCF) : <http://www.furusato-tax.jp/gcf/4479>」にて確認できます。



昨年度にいただいた資金の活用実績

昨年度、本市が初めて実施したガバメントクラウドファンディングでは、皆様にご賛同をいただき、目標額の100万円を達成することができました。

この資金をもとに、市は令和7年6月に大深岳避難小屋の再塗装を実施。避難小屋の長寿命化を図ることができました。

改めまして感謝申し上げます。

